



JASDAQ

平成24年7月25日

各 位

会 社 名 ハイブリッド・サービス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 重川 晴彦
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役管理部長 池上 純哉
電 話 03-6731-3414

(訂正・数値データ訂正)「平成21年12月期 第2四半期決算短信」の一部訂正について

平成21年8月11日に公表しました「平成21年12月期 第2四半期決算短信」について訂正がありましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯

訂正の経緯につきましては、平成24年5月31日付「第三者調査委員会の設置に関するお知らせ」、平成24年7月24日付「第三者調査委員会報告書の受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度決算短信等の一部訂正及び訂正有価証券報告書等の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容

訂正箇所には____(下線)を付して表示しております。

<サマリー情報>

(訂正前)

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	9,843	—	52	—	36	—	△38	—
20年12月期第2四半期	10,585	△13.5	△28	—	△55	—	△139	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年12月期第2四半期	△711	79	—	—
20年12月期第2四半期	△2,555	69	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年12月期第2四半期	7,108	1,651	23.2	30,317	33
20年12月期	8,326	1,643	19.7	30,166	58

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 1,651百万円 20年12月期 1,643百万円
～後略～

(訂正後)

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	9,785	—	48	—	33	—	△41	—
20年12月期第2四半期	10,585	△13.5	△28	—	△55	—	△139	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年12月期第2四半期	△753	16	—	—
20年12月期第2四半期	△2,555	69	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年12月期第2四半期	7,103	1,649	23.2	30,275	96
20年12月期	8,326	1,643	19.7	30,166	58

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 1,649百万円 20年12月期 1,643百万円
～後略～

(訂正前)

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の影響が深刻化するなか、企業収益が極めて大幅に減少するなど景気後退が顕著に現れ、一部では景気持ち直しの動きも見られつつありますが、未だ先行き不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く経営環境でも、市場全体が拡大局面から成熟局面を迎え、さらに景気後退による個人や企業の節約志向の影響により需要の減少傾向が強まり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客ごとの適正利潤の確保やコスト管理の徹底など収益力の向上に努めてまいりました。また、新タイプのLED照明、新衛生除菌水及びその専用噴霧器等の環境面を意識した新商材の販売を開始し、新たに環境事業への展開を進めるとともに、平成21年5月、親会社である株式会社エフティコミュニケーションズよりファシリティ関連事業（オフィスのファシリティマネジメントサービス及び情報通信機器販売等）を譲受けるなど、事業ドメイン拡大を推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,843百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は52百万円（前年同期は営業損失28百万円）、経常利益は36百万円（前年同期は経常損失55百万円）となりました。また、特別損失として、当社が出資している匿名組合（プレミアム1匿名組合）の業務執行について不適切な事象が発生していることが判明し、回収懸念が生じた当出資金に対して投資有価証券評価損を計上したこと等により、四半期純損失は38百万円（前年同期は四半期純損失139百万円）となりました。

事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

～中略～

(その他の事業)

その他の事業は、国内では、ラベリング用品の売上が堅調に推移するとともに、新商材であるLED照明や事業譲受によるファシリティ関連の売上が新たに寄与したことにより、売上高は587百万円となりました。一方、海外では、景気悪化の影響を受け、売上高は114百万円と低調に推移した結果、効率化を推進しコスト削減に努めたものの利益を確保するまでには至りませんでした。

以上の結果、当事業における売上高は701百万円（前年同期比29.3%増）、営業損失は43百万円（前年同期は営業損失12百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、投資有価証券の取得があった一方で、売上債権や現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,218百万円減少し、7,108百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、短期借入金が増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金や買掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,226百万円減少し、5,457百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金が減少した一方で、繰延ヘッジ損益が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、1,651百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、営業活動において資金を獲得しましたが、長期借入金の返済や投資有価証券の取得等において資金を使用した結果、前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は1,496百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は116百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少額655百万円があった一方で、売上債権の減少額770百万円があったこと等によるものであります。

～後略～

(訂正後)

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の影響が深刻化するなか、企業収益が極めて大幅に減少するなど景気後退が顕著に現れ、一部では景気持ち直しの動きも見られつつありますが、未だ先行き不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く経営環境でも、市場全体が拡大局面から成熟局面を迎え、さらに景気後退による個人や企業の節約志向の影響により需要の減少傾向が強まり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客ごとの適正利潤の確保やコスト管理の徹底など収益力の向上に努めてまいりました。また、新タイプのLED照明、新衛生除菌水及びその専用噴霧器等の環境面を意識した新商材の販売を開始し、新たに環境事業への展開を進めるとともに、平成21年5月、親会社である株式会社エフティコミュニケーションズよりファシリティ関連事業（オフィスのファシリティマネジメントサービス及び情報通信機器販売等）を譲受けるなど、事業ドメイン拡大を推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,785百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益は48百万円（前年同期は営業損失28百万円）、経常利益は33百万円（前年同期は経常損失55百万円）となりました。また、特別損失として、当社が出資している匿名組合（プレミアム1匿名組合）の業務執行について不適切な事象が発生していることが判明し、回収懸念が生じた当出資金に対して投資有価証券評価損を計上したこと等により、四半期純損失は41百万円（前年同期は四半期純損失139百万円）となりました。

事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

～中略～

(その他の事業)

その他の事業は、国内では、ラベリング用品の売上が堅調に推移するとともに、新商材であるLED照明や事業譲受によるファシリティ関連の売上が新たに寄与したことにより、売上高は529百万円となりました。一方、海外では、景気悪化の影響を受け、売上高は114百万円と低調に推移した結果、効率化を推進しコスト削減に努めたものの利益を確保するまでには至りませんでした。

以上の結果、当事業における売上高は643百万円（前年同期比18.5%増）、営業損失は47百万円（前年同期は営業損失12百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、投資有価証券の取得があった一方で、売上債権や現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,223百万円減少し、7,103百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、短期借入金が増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金や買掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,229百万円減少し、5,454百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金が減少した一方で、繰延ヘッジ損益が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、1,649百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、営業活動において資金を獲得しましたが、長期借入金の返済や投資有価証券の取得等において資金を使用した結果、前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は1,496百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は116百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少額655百万円があった一方で、売上債権の減少額831百万円があったこと等によるものであります。

～後略～

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,648,564	2,286,478
受取手形及び売掛金	3,036,214	3,796,265
商品	1,434,015	1,345,085
その他	271,731	372,421
貸倒引当金	<u>△35,190</u>	<u>△36,290</u>
流動資産合計	<u>6,355,335</u>	<u>7,763,960</u>
固定資産		
有形固定資産	15,536	71,452
無形固定資産		
のれん	79,504	48,111
その他	15,899	20,738
無形固定資産合計	<u>95,404</u>	<u>68,850</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	166,219	61,854
その他	605,360	486,635
貸倒引当金	<u>△129,122</u>	<u>△125,892</u>
投資その他の資産合計	<u>642,457</u>	<u>422,597</u>
固定資産合計	<u>753,397</u>	<u>562,900</u>
資産合計	<u>7,108,733</u>	<u>8,326,861</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,290,856	3,012,154
短期借入金	1,500,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	87,200	1,304,329
未払法人税等	11,640	1,620
賞与引当金	3,924	3,924
事務所移転費用引当金	—	19,000
その他	<u>227,515</u>	<u>305,464</u>
流動負債合計	<u>4,121,135</u>	<u>5,546,493</u>
固定負債		
長期借入金	1,296,100	1,100,000
退職給付引当金	29,266	28,507
その他	10,906	8,747
固定負債合計	<u>1,336,273</u>	<u>1,137,254</u>
負債合計	<u>5,457,409</u>	<u>6,683,747</u>

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,733	628,733
資本剰余金	366,833	366,833
利益剰余金	<u>1,053,065</u>	1,119,068
自己株式	<u>△349,727</u>	<u>△349,727</u>
株主資本合計	<u>1,698,904</u>	1,764,908
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,354	△11,274
繰延ヘッジ損益	△45,336	△103,959
為替換算調整勘定	△889	△6,561
評価・換算差額等合計	<u>△47,580</u>	<u>△121,794</u>
純資産合計	<u>1,651,324</u>	1,643,113
負債純資産合計	<u>7,108,733</u>	8,326,861

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,648,564	2,286,478
受取手形及び売掛金	2,974,789	3,796,265
商品	1,488,015	1,345,085
その他	273,277	372,421
貸倒引当金	△34,490	△36,290
流動資産合計	6,350,157	7,763,960
固定資産		
有形固定資産	15,536	71,452
無形固定資産		
のれん	79,504	48,111
その他	15,899	20,738
無形固定資産合計	95,404	68,850
投資その他の資産		
投資有価証券	166,219	61,854
その他	605,360	486,635
貸倒引当金	△129,122	△125,892
投資その他の資産合計	642,457	422,597
固定資産合計	753,397	562,900
資産合計	7,103,555	8,326,861
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,290,856	3,012,154
短期借入金	1,500,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	87,200	1,304,329
未払法人税等	11,640	1,620
賞与引当金	3,924	3,924
事務所移転費用引当金	—	19,000
その他	224,590	305,464
流動負債合計	4,118,210	5,546,493
固定負債		
長期借入金	1,296,100	1,100,000
退職給付引当金	29,266	28,507
その他	10,906	8,747
固定負債合計	1,336,273	1,137,254
負債合計	5,454,484	6,683,747

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,733	628,733
資本剰余金	366,833	366,833
利益剰余金	<u>1,050,811</u>	1,119,068
自己株式	<u>△349,727</u>	<u>△349,727</u>
株主資本合計	<u>1,696,651</u>	<u>1,764,908</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,354	△11,274
繰延ヘッジ損益	△45,336	△103,959
為替換算調整勘定	△889	△6,561
評価・換算差額等合計	<u>△47,580</u>	<u>△121,794</u>
純資産合計	<u>1,649,070</u>	<u>1,643,113</u>
負債純資産合計	<u>7,103,555</u>	<u>8,326,861</u>

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)
(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
売上高	9,843,938
売上原価	8,983,303
売上総利益	860,634
販売費及び一般管理費	808,293
営業利益	52,341
営業外収益	
受取利息	2,281
受取配当金	300
受取手数料	2,178
その他	5,811
営業外収益合計	10,571
営業外費用	
支払利息	24,989
その他	938
営業外費用合計	25,928
経常利益	36,983
特別利益	
固定資産売却益	2,510
投資有価証券売却益	376
特別利益合計	2,886
特別損失	
固定資産売却損	766
固定資産除却損	24
投資有価証券売却損	1,279
投資有価証券評価損	53,547
事務所移転費用	1,764
特別損失合計	57,382
税金等調整前四半期純損失(△)	△17,512
法人税、住民税及び事業税	5,922
法人税等調整額	15,334
法人税等合計	21,257
四半期純損失(△)	△38,769

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
売上高	9,785,438
売上原価	8,929,303
売上総利益	856,134
販売費及び一般管理費	807,593
営業利益	48,541
営業外収益	
受取利息	2,281
受取配当金	300
受取手数料	2,178
その他	5,811
営業外収益合計	10,571
営業外費用	
支払利息	24,989
その他	938
営業外費用合計	25,928
経常利益	33,183
特別利益	
固定資産売却益	2,510
投資有価証券売却益	376
特別利益合計	2,886
特別損失	
固定資産売却損	766
固定資産除却損	24
投資有価証券売却損	1,279
投資有価証券評価損	53,547
事務所移転費用	1,764
特別損失合計	57,382
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,312
法人税、住民税及び事業税	5,922
法人税等調整額	13,788
法人税等合計	19,710
四半期純損失(△)	△41,023

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	<u>△17,512</u>
減価償却費	7,713
のれん償却額	11,036
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	<u>2,130</u>
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	759
事務所移転費用引当金の増減額 (△は減少)	△19,000
受取利息及び受取配当金	△2,581
支払利息	24,989
固定資産除却損	24
固定資産売却損益 (△は益)	△1,744
投資有価証券売却損益 (△は益)	903
投資有価証券評価損益 (△は益)	53,547
売上債権の増減額 (△は増加)	<u>770,263</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>△87,782</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	△655,755
その他	<u>28,876</u>
小計	<u>115,869</u>
利息及び配当金の受取額	1,883
利息の支払額	△24,809
法人税等の支払額	△1,402
法人税等の還付額	25,198
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>116,739</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△236,932
定期預金の払戻による収入	22,496
有形固定資産の取得による支出	△788
有形固定資産の売却による収入	51,112
無形固定資産の取得による支出	△42,429
投資有価証券の取得による支出	△150,200
投資有価証券の売却による収入	6,642
その他	21,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△328,578</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	600,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,321,029
配当金の支払額	△27,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△448,740</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,629
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△653,950</u>
現金及び現金同等物の期首残高	2,150,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>1,496,155</u>

(訂正後)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,312
減価償却費	7,713
のれん償却額	11,036
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,430
退職給付引当金の増減額(△は減少)	759
事務所移転費用引当金の増減額(△は減少)	△19,000
受取利息及び受取配当金	△2,581
支払利息	24,989
固定資産除却損	24
固定資産売却損益(△は益)	△1,744
投資有価証券売却損益(△は益)	903
投資有価証券評価損益(△は益)	53,547
売上債権の増減額(△は増加)	831,688
たな卸資産の増減額(△は増加)	△141,782
仕入債務の増減額(△は減少)	△655,755
その他	25,951
小計	115,869
利息及び配当金の受取額	1,883
利息の支払額	△24,809
法人税等の支払額	△1,402
法人税等の還付額	25,198
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,739
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△236,932
定期預金の払戻による収入	22,496
有形固定資産の取得による支出	△788
有形固定資産の売却による収入	51,112
無形固定資産の取得による支出	△42,429
投資有価証券の取得による支出	△150,200
投資有価証券の売却による収入	6,642
その他	21,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,321,029
配当金の支払額	△27,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	△448,740
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,629
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△653,950
現金及び現金同等物の期首残高	2,150,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,496,155

(訂正前)

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,155,581	<u>688,356</u>	<u>9,843,938</u>	—	<u>9,843,938</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,878	13,352	28,230	(28,230)	—
計	9,170,460	<u>701,708</u>	<u>9,872,169</u>	(28,230)	<u>9,843,938</u>
営業利益又は営業損失 (△)	279,854	<u>△43,622</u>	<u>236,232</u>	(183,891)	<u>52,341</u>

～後略～

(訂正後)

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)

	マーケティング サプライ事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,155,581	<u>629,856</u>	<u>9,785,438</u>	—	<u>9,785,438</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14,878	13,352	28,230	(28,230)	—
計	9,170,460	<u>643,208</u>	<u>9,813,669</u>	(28,230)	<u>9,785,438</u>
営業利益又は営業損失 (△)	279,854	<u>△47,422</u>	<u>232,432</u>	(183,891)	<u>48,541</u>

～後略～